

平成18年度学校保健統計調査結果

この調査は、統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計第15号（文部科学省所管）として実施されるものであり、各学校で学校保健法により、毎年定期的に行われている健康診断の結果から、児童、生徒及び幼児（以下「児童等」という。）の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的として、毎年全国一斉に実施されている統計調査である。

この報告は徳島県の調査結果をまとめたものである。

なお、健康状態については全国値のみの公表であるため、本県の結果集計値は公表していない。

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、児童等の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の範囲・対象

調査の範囲は、小学校、中学校、高等学校及び幼稚園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）である。

調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳（平成18年4月1日現在）までの児童等の一部である。

3 調査事項

(1) 児童等の発育状態（身長、体重及び座高）

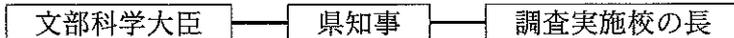
(2) 児童等の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭、裸眼視力、目の疾病・異常、難聴、耳鼻咽喉頭疾患、皮膚疾患、歯・口腔、結核、心臓、尿、結核に関する検診、その他の疾病・異常、相談員・スクールカウンセラーの配置状況）

4 調査期日及び方法等

(1) 平成18年4月から6月の間に実施された学校保健法による健康診断の結果に基づき調査した。

(2) 調査の申告義務者は、調査実施校の長である。

(3) 調査系統は、次のとおりである。



(4) 調査は、標本抽出法により行っている。抽出手順は、次のとおりである。

ア 各学校種類ごとに児童等の数の累積和を求める。

イ その累積和を用いて調査実施校を抽出する。

ウ 発育状態調査については、抽出された学校から系統抽出により児童等を抽出する。健康状態調査については、当該年齢の全児童生徒が対象となる。

なお、標本抽出の結果得られた調査対象数は、次表のとおりである。

調査対象(者)数

区 分	調査実施校(校)	調査対象者(人)	抽 出 率
小 学 校	57	5,359	全児童の12.3%
		22,740	全児童の52.2%
中 学 校	37	4,379	全生徒の19.3%
		15,168	全生徒の66.7%
高 等 学 校	24	2,117	全生徒(1~3学年)の9.1%
		16,606	全生徒(1~3学年)の71.3%
幼 稚 園	30	1,087	5歳在園児の22.5%
		1,497	5歳在園児の31.0%

調査対象者の上段は発育状態、下段は健康状態調査。

II 調査結果の概要

1 体位の発育状況

(1) 身長・体重・座高の平均値

平成18年度の調査結果から、本県における児童等の身長、体重及び座高の平均値を年齢別にみると表1のとおりである。

ア 身長

男子の身長は、5歳で110.3cm、11歳で145.0cm、14歳で169.9cm、17歳で170.2cmとなっている。各年齢間の身長差は、11歳と12歳の間が7.6cmと最も大きく、また16歳と17歳の間が0.3cmと最も小さい。

女子の身長は、5歳で110.3cm、11歳で147.2cm、14歳で156.5cm、17歳で157.7cmとなっている。各年齢間の身長差は、9歳と10歳の間が6.9cmと最も大きく、また、16歳と17歳の間が0.0cmと最も小さい。

また、9歳から11歳の間で女子の身長は、男子の身長を上回っている。

表1 年齢別身長・体重・座高の平均値

区分	身長 (cm)		体重 (kg)		座高 (cm)		
	男	女	男	女	男	女	
幼稚園	5歳	110.3	110.3	19.3	19.4	62.0	62.0
	6歳	117.2	116.0	22.3	21.4	65.2	64.9
	7歳	122.2	121.1	24.8	23.5	67.7	67.3
小学校	8歳	128.7	127.7	28.0	27.1	70.7	70.2
	9歳	133.4	133.6	31.3	30.6	72.7	73.0
	10歳	139.1	140.5	35.9	36.2	75.4	76.4
	11歳	145.0	147.2	38.9	39.9	77.9	79.6
	12歳	152.6	152.2	46.5	45.4	81.7	82.4
中学校	13歳	160.0	155.1	51.1	48.2	85.2	83.9
	14歳	165.0	156.5	55.9	51.3	88.1	84.8
	15歳	168.8	157.4	61.2	54.3	90.9	86.1
高等学校	16歳	169.9	157.7	64.4	54.1	91.5	86.0
	17歳	170.2	157.7	63.7	54.1	91.7	85.9

(注) 年齢は、平成18年4月1日現在の満年齢である。以下の表においても同じ。

イ 体重

男子の体重は、5歳で19.3kg、11歳で38.3kg、14歳で55.9kg、17歳で63.7kgとなっている。各年齢間の体重差は、11歳と12歳の間が7.6kgと最も大きく、また、16歳と17歳の間が△0.7kgと最も小さい。

女子の体重は、5歳で19.4kg、11歳で39.9kg、14歳で51.3kg、17歳で54.1kgとなっている。各年齢間の体重差は、9歳と10歳の間が5.6kgと最も大きく、また、15歳と16歳の間が△0.2kgと最も小さい。

また、10歳と11歳で女子の体重は、男子の体重を上回っている。

ウ 座高

男子の座高は、5歳で62.0cm、11歳で77.9cm、14歳で88.1cm、17歳で91.7cmとなっている。各年齢間の座高差は、11歳と12歳の間が3.8cmと最も大きく、また、16歳と17歳の間が0.2cmと最も小さい。

女子の座高は、5歳で62.0cm、11歳で79.6cm、14歳で84.8cm、17歳で85.9cmとなっている。各年齢間の座高差は、9歳と10歳の間が3.4cmと最も大きく、また、15歳と16歳の間及び16歳と17歳の間が△0.1cmと最も小さい。

また、9歳から12歳の間で女子の座高は、男子の座高を上回っている。

(2) 20年前（昭和61年度）との比較

児童等の体位について、20年前と比較すると表2のとおりである。（図1参照）

ア 身長

男子について、最も伸びが大きいのは12歳と13歳の2.4cmで、最も伸びが小さいのは、5歳の△0.3cmとなっている。

女子について、最も伸びが大きいのは11歳の1.7cmで、最も伸びが小さいのは、7歳の△0.3cmとなっている。

イ 体重

男子について、最も伸びが大きいのは、12歳の3.5kgで、最も伸びが小さいのは、5歳の0.0kgとなっている。

女子について、最も伸びが大きいのは、10歳の1.9kgで、最も伸びが小さいのは、7歳の△0.1

kg となっている。

ウ 座高

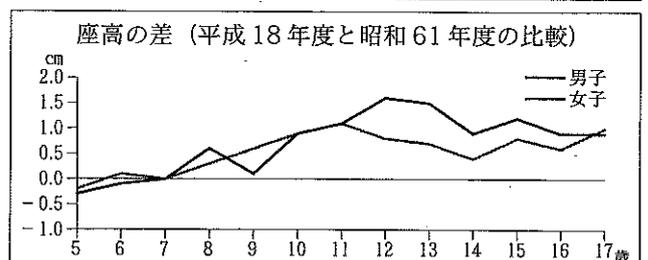
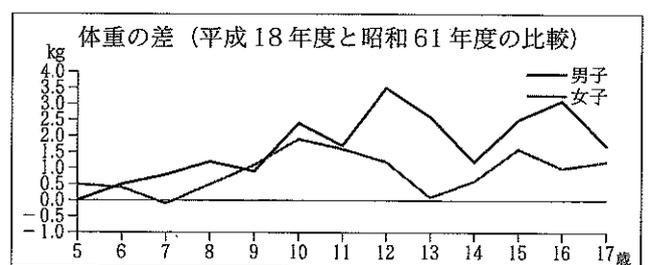
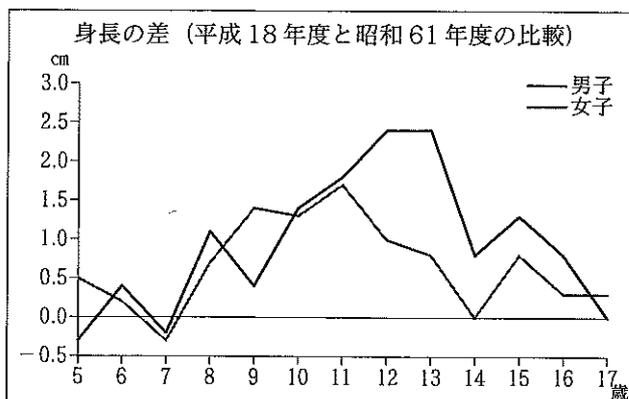
男子について、最も伸びが大きいのは、12歳の1.6cmで、最も伸びが小さいのは、5歳の△0.3cmとなっている。

女子について、最も伸びが大きいのは、11歳の1.1cmで、最も伸びが小さいのは、5歳の△0.2cmとなっている。

表2 年齢別身長・体重・座高の平均値 (平成18年度・昭和61年度)

区分	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)				
	平成18年度A	昭和61年度B	差 A-B	平成18年度A	昭和61年度B	差 A-B	平成18年度A	昭和61年度B	差 A-B		
男	幼稚園	5歳	110.3	110.6	△0.3	19.3	19.3	0.0	62.0	62.3	△0.3
		6歳	117.2	116.8	0.4	22.3	21.8	0.5	65.2	65.3	△0.1
	小学校	7歳	122.2	122.4	△0.2	24.8	24.0	0.8	67.7	67.7	0.0
		8歳	128.7	127.6	1.1	28.0	26.8	1.2	70.7	70.1	0.6
		9歳	133.4	133.0	0.4	31.3	30.4	0.9	72.7	72.6	0.1
		10歳	139.1	137.7	1.4	35.9	33.5	2.4	75.4	74.5	0.9
		11歳	145.0	143.2	1.8	38.9	37.2	1.7	77.9	76.8	1.1
	中学校	12歳	152.6	150.2	2.4	46.5	43.0	3.5	81.7	80.1	1.6
		13歳	160.0	157.6	2.4	51.1	48.5	2.6	85.2	83.7	1.5
		14歳	165.0	164.2	0.8	55.9	54.7	1.2	88.1	87.2	0.9
	高等学校	15歳	168.8	167.5	1.3	61.2	58.7	2.5	90.9	89.7	1.2
		16歳	169.9	169.1	0.8	64.4	61.3	3.1	91.5	90.6	0.9
		17歳	170.2	170.2	0.0	63.7	62.0	1.7	91.7	90.8	0.9
女	幼稚園	5歳	110.3	109.8	0.5	19.4	18.9	0.5	62.0	62.2	△0.2
		6歳	116.0	115.8	0.2	21.4	21.0	0.4	64.9	64.8	0.1
	小学校	7歳	121.1	121.4	△0.3	23.5	23.6	△0.1	67.3	67.3	0.0
		8歳	127.7	127.0	0.7	27.1	26.6	0.5	70.2	69.9	0.3
		9歳	133.6	132.2	1.4	30.6	29.5	1.1	73.0	72.4	0.6
		10歳	140.5	139.2	1.3	36.2	34.3	1.9	76.4	75.5	0.9
		11歳	147.2	145.5	1.7	39.9	38.3	1.6	79.6	78.5	1.1
	中学校	12歳	152.2	151.2	1.0	45.4	44.2	1.2	82.4	81.6	0.8
		13歳	155.1	154.3	0.8	48.2	48.1	0.1	83.9	83.2	0.7
		14歳	156.5	156.5	0.0	51.3	50.7	0.6	84.8	84.4	0.4
	高等学校	15歳	157.4	156.6	0.8	54.3	52.7	1.6	86.1	85.3	0.8
		16歳	157.7	157.4	0.3	54.1	53.1	1.0	86.0	85.4	0.6
		17歳	157.7	157.4	0.3	54.1	52.9	1.2	85.9	84.9	1.0

図1 体位の増加量



(3) 全国平均との比較

平成17年度の本県における結果を、全国平均と比較してみると表3のとおりである。(図2参照)

ア 身長

男子については、5歳、7歳、9歳、11歳、14歳、16歳、17歳で全国平均を下回り、その他の年齢では上回っているか又は同一である。

女子については、7歳、13歳、14歳、16歳、17歳で全国平均を下回っているが、その他の年齢では上回っているか同一である。

イ 体重

体重については、男子については、17歳で全国平均を下回っているが、その他の年齢では全国平均を上回っている。女子については7歳で全国平均を下回っているがその他の年齢では上回っている。

ウ 座高

男子については、5歳、17歳で全国平均を下回っているが、その他の年齢では上回っているか又は同一である。

女子については、14歳で全国平均を下回っているが、その他の年齢では上回っているか又は同一である。

図2 県平均と全国平均との差

